

熱中症予防について（お願い）

「新しい生活様式」の中、マスクを着けての生活が当たり前になっています。ただ、これからの季節は熱中症にも注意しなければなりません。学校では、エアコンの使用、「熱中症予防情報サイト（環境省）」や「熱中症チェッカー（WBGT 計）」の活用、教室喚起の徹底等の対策をとります。ご家庭におかれましても、以下の点に留意し、積極的な熱中症対策を講じてくださいますようお願いいたします。

<留意事項>

- (1) 児童生徒が登下校中に脱水症状とならないよう、水筒を持参させるなどしてください。
- (2) 登下校時には持参した日傘を差す、帽子をかぶる、冷感マフラーを着用するなどの対策をさせてください。（安全上の理由で、冷感マフラー等は下に長く垂らさず使用させてください。）
- (3) 熱中症のリスクを避けるため、学校では「気温や湿度が高い日の登下校時にはマスクを外してもよい、ただしその際には以下の事項を守るように」と指導しています。
 - ① 息が弾むことで平常時より飛沫がより広く拡散するため、走ったり、自転車で疾走するなど息が弾むような動きはしないこと。
 - ② 仲間との距離を十分に空けて登校すること。
 - ③ 近い距離での会話や不用意な身体接触を慎むこと。
- (4) 「早寝早起き朝ごはん」といった基本的な生活習慣を大切にさせてください。

生徒の健康と安全を第一に考えての取組です。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。